

# サン・マルコ寺院及びドゥカーレ宮殿/ヴェネチア

サン・マルコ広場から見たサン・マルコ寺院と大鐘楼



9世紀に聖マルコの聖遺物を祀るために建立され、10世紀の反乱の際の火災により破損し、11世紀に現在のビザンツ様式に改築された/現存する最も典型的かつ完全なビザンチン聖堂として貴重とされる





正面の入口/多種の色合いの石柱が立ち並ぶ/半円アーチ部分は美しい金モザイク



その上部/頂上部分には寺院の名前の由来にもなっている聖人像が立つ/その下にはヴェネツィアの象徴である有翼の獅子像が立っている





いやはや、さまざまな色の大理石があるものだ



その上部を見たところ





左隣の入口を見たところ



その上部を見たところ/描かれているのは「総督による遺骸引取りの場面」と云う

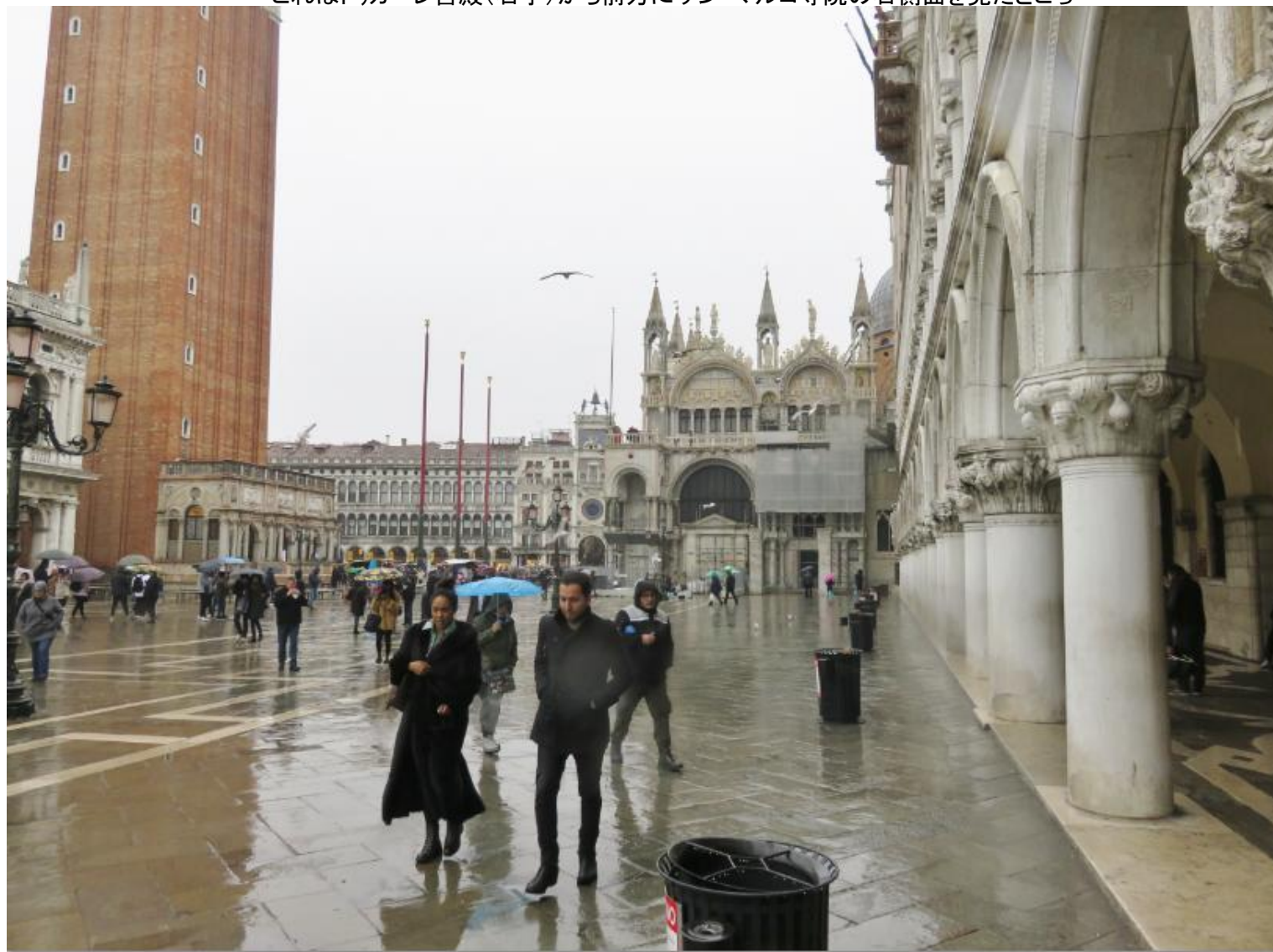




更にその上部を見たところ



これはドゥカーレ宮殿(右手)から前方にサン・マルコ寺院の右側面を見たところ





アップで見たところ



ギリシア十字形プランに五つのドーム(円蓋)を配するこの建築は、コンスタンチノーブルの聖使徒聖堂を模したものと云う





アップで見たところ



これはドゥカーレ宮殿/ヴェネツィア共和国の政治の中心であり、ドージェ(総督)の居所であった/建物が最初に建てられたのは9世紀だが、現在の建物の建設が始まったのは1360年/ドージェの居所は1510年、「巨人の階段」は1559年に完成したと云う





上部を見たところ



そこで右手を見たところ





同じく左手を見たところ



サン・マルコ寺院から見たところ





海から見たところ



1階の回廊を見てみよう/「溜め息の橋」から見たところ





こんな塩梅



天井を見上げたところ





ドゥカーレ宮殿と記されている



窓廻り





柱頭のレリーフ









「溜め息の橋」から運河を眺める/左手がドゥカーレ宮殿





これはサン・マルコ広場に面する15世紀に建造された時計塔



アップで見たところ





海の玄関口を示す2つの円柱の頂部には、左手には聖マルコのシンボルである有翼のライオン、そして右手には、ドラゴンを倒す聖テオドーロが並んで立っている



## 参考ホームページ

[https://www.sekainorekisi.com/my\\_keywords/%E3%82%B5%E3%83%B3%E3%83%BB%E3%83%9E%E3%83%AB%E3%82%B3%E5%A4%A7%E8%81%96%E5%A0%82/](https://www.sekainorekisi.com/my_keywords/%E3%82%B5%E3%83%B3%E3%83%BB%E3%83%9E%E3%83%AB%E3%82%B3%E5%A4%A7%E8%81%96%E5%A0%82/)

<https://4travel.jp/travelogue/10802507>

[http://www.japanitalytravel.com/back/mosaici/2011\\_04/04.html](http://www.japanitalytravel.com/back/mosaici/2011_04/04.html)

<https://ameblo.jp/sbi39/entry-12335504664.html>

<http://kazu1207.blog.fc2.com/blog-entry-531.html>